

超高速通信網の導入へ

喜茂別町に光回線を！！

北海道洞爺湖サミットが本年7月に開催され、隣町である留寿都村にメディアセンターが設置されるなど、洞爺湖近郊の市町村は、北海道をはじめ日本中から注目をあびています。

本町では、これまでADSLの導入に向けて住民要望活動を行った結果、平成15年5月からADSLが導入され、情報格差解消に向けた一歩となりました。

今回、サミットを契機として光回線がこの地域に臨時的に敷設されることから、これを有効に活用し、住民生活の向上と、都市部と地方の情報格差を解消する『力』となりうる光回線（超高速通信網）の早期実現を、NTT東日本に対し光回線を要望する「喜茂別町 光回線を誘致する会」を立ち上げました。

つきましては、なにとぞ本趣旨にご賛同いただき、多くの町民の皆様にご協力をお願いいたします。

なお、本趣旨にご賛同いただける方は是非とも「Bフレッツ要望兼仮申込書」への署名をお願いいたします。

一定の加入希望者が集まらないと導入のされませんので、導入の実現に向けて皆様のご協力をお願いします。

平成20年1月

喜茂別町 光回線を誘致する会

代表 山本浩一

現在の予定では、Bフレッツサービスは市街地区（幸町1及び幸町2を除く）の方々に限られます。

なお、別紙の仮申込書に署名をされたことで申込みとはなりませんので、ご了解願います。

